

## 同じ夢を持つ子供達のために

沖縄県立島尻特別支援学校 高等部二年

中里 優衣

世界には、日本よりもっと貧しい国があります。まだ戦争している地域、あまりご飯が食べれない人々。私は、時々テレビで戦争をしている地域を見ます。その人達は着る洋服もほとんどなく、親や兄弟、おじさんやおばあさんを亡くしている人達が居ます。見ていてとてもかわいそうだなと思いました。私は今、この世の中はどうなっているんだろうと考えます。戦争がなくなれば、日本のようにみんな平和で暮らせるのと思います。戦争している地域では、小さな子供達は外に出てゴミをあさって食べていました。それから、私よりも小さい子供が、働いている姿は当た前で、仕事がない子供達は、ゴミの中から使えそうな物を拾い、それを売ったり、使ったりして暮らしていました。でも、その子供達はちゃんと前を向き、生きようとしていました。将来の夢もちゃんと持っていました。お医者になりたい子や先生になりたい子がいました。お医者になりたい子は、病気を治す薬を作りたい、先生になりたい子は子供達と色々な勉強がしたいと話していました。とても心が打たれました。そういう子供達のためにも頑張らなきゃ。と思いました。ふだん、私達は物をそまつにする人達が多いです。食べ物も好き嫌いとかがあつて、これはいやだから食べないとか、好きな物でも残してしまうこともあります。でも、戦争に立ち向かっている人々は好きな物を食べれません自由に出かけたり、遊んだりすることも出来ません。ずっと毎日爆弾や兵隊におびえる日々を必死に生きています。私達は毎日、自由に出かけたり、遊んだり出来ます。学校に行つて勉強も出来ます。自分がやりたいことも出来ます。私達は友達も居ます。学校に行けば自分の友達も居ます。話せます、恋愛や部活も出来ます。ただ、あの子達は友達も居ません、話す人も居ません。恋愛や部活も出来ません。すごく悲しいです。あの子達にも楽しい事を教えたいです。私は十二年琉舞を習っているのです。その子達に琉舞の楽しさ沖縄の文化を教えたいです。どれだけ素晴らしいのか教えたいです。私は出来ることで今考えられるのは募金だけです。もっと勉強して、同じ夢を持っている子供達が一緒に夢を叶えられるような世界にするにはどうしたら良いか考えていきたいです。